

報道各位

2026年6月17日

公益財団法人石橋財団 アーティゾン美術館

モネ没後100年「クロード・モネー風景への問いかけ」展閉幕 ー アーティゾン美術館開館以来最多の41万人超が来館



左：クロード・モネ《戸外の人物習作―日傘を持つ右向きの女》1886年、油彩・カンヴァス、オルセー美術館蔵 Photo © GrandPalaisRmn (musée d'Orsay) / Stéphane Maréchalle / distributed by AMF
右：展示室の様子

公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館（東京都中央区、館長 石橋 寛）が、オルセー美術館、日本経済新聞社、NHKと共に開催した、没後100年「クロード・モネー風景への問いかけ」展は、2026年5月24日〔日〕に閉幕いたしました。

オルセー美術館所蔵の約90点に、国内の美術館および個人所蔵作品を加えた合計約140点で風景画家としてのモネの魅力に迫った本展は、国内外から大きな注目を集め、2020年のアーティゾン美術館開館以来最多となる41万人超の皆さまにご来館いただきました。

なお、展覧会公式図録はミュージアムショップおよびオンラインショップにて、引き続きお求めいただけます。本展の記録として、またモネの芸術世界への理解を深める一冊として、ご活用いただければ幸いです。

アーティゾン美術館は、今後も「創造の体感」をコンセプトに、美術の多彩な楽しみを提供してまいります。

【概要】

展覧会名：モネ没後100年「クロード・モネー風景への問いかけ」

会期：2026年2月7日〔土〕－5月24日〔日〕（103日）

会場：アーティゾン美術館6・5階展示室

同時開催：「カタリウム」（アーティゾン美術館4階展示室）

【次回展覧会予告】

2026 年 6 月 23 日 [火] - 10 月 4 日 [日]

「エットレ・ソットサスー魔法がはじまるとき、デザインは生まれる」(6 階展示室)

「石橋財団コレクション選」「瀧口修造 書くことと描くこと」(5・4 階展示室)

アーティゾン美術館 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-7-2

Tel: 国内 050-5541-8600 海外 047-316-2772 (ハローダイヤル) www.artizon.museum

アクセス: JR 東京駅 (八重洲中央口)、東京メトロ銀座線・京橋駅 (6 番、7 番出口)、東京メトロ銀座線/東西線/都営浅草線・日本橋駅 (B1 出口) から徒歩 5 分

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

アーティゾン美術館 広報課

担当: 松浦、小川、宮武

E-mail: publicity@artizon.jp

TEL: 03-6263-0132 (広報課直通・誌面への掲載はご遠慮ください。)

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-7-2

*一般の方のお問合せ先は 050-5541-8600 (ハローダイヤル) です。